平成２４年４月１３日

各　　位

会 社 名　富士古河Ｅ＆Ｃ株式会社
代表者名　代表取締役社長　小池 文章
（コード：1775、東証第二部）
問合せ先　取締役経営企画本部長　明石 亨
（TEL 044-548-4500）

年金資産の消失に係る特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 24 年３月期（平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日）の連結及び個別決算において、特別損失を計上する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．概要及び経緯

平成 24 年２月 29 日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、当社が加入していた富士電機企業年金基金は、ＡＩＪ投資顧問株式会社の商品を一部採用しておりました。

当社の親会社である富士電機株式会社は、昨日（平成 24 年４月 12 日）付「年金資産の消失に係る特別損失の計上に関するお知らせ」において特別損失を計上する旨公表しましたが、当社においても、その預け入れ資産の大半が消失しているものと判断し、消失が見込まれる年金資産の額及び当該年金資産に係る数理計算上の差異の未償却残高を合理的に見積もり、当該金額を退職給付引当金として計上することとしました。

これに伴い、平成 24 年３月期の個別決算において約３億 60 百万円、連結決算においても同額を、特別損失に計上する予定です。

２．今後の見通し

平成 24 年３月期の通期業績予想につきましては現在精査中であり、今後修正の必要があると判断した場合には、速やかに開示いたします。

以　　上